

保谷第二小学校 第6学年 西東京ふるさと探究学習 卒業発表 ～自画像にのせて～

【活動の概要】6年生は、「6年間の学びを整理し、卒業時の思いを表現する」、「自分は何を学んできたのかを考える」ことを目標として学習をしてきました。武蔵野大学の卒業発表会を見学したり、参考にしたいことをインタビューしたりし、地域の協力を得て学習を進めました。2月には、スライドや演説、実演を交える等、一人一人が精いっぱい工夫しながら「今の自分の思い」を保護者に向けて発表しました。

☆武蔵野大学生へのインタビュー☆

事前に大学生の自己紹介カードを見せていただき、関心をもった学生さんを選んでインタビューをしました。



年の近いお兄さん、お姉さんの話を聞くことで、「未来の自分」をより具体的に意識することにつながりました。

【卒業発表の見学や、インタビューを終えた児童の感想】

- ・卒業発表のときにほとんどのプレゼンターの大学生が泣いていて、これまでのことで苦しいことがあって乗り越えたのだな、と感じた。
- ・大学生の方が4年間の経験や気持ちの集大成として発表している姿を見て、自分の卒業発表をどうするか考えることができた。
- ・自分が不安だったことや、答えが欲しかった質問に対して全て的確に答えてくれて、発表の参考になった。
- ・元気で笑顔で、まるで友達のように接してくれて、すごく話しやすかった。質問をしたときにしっかり悩んで答えてくれたし、大事な部分は真剣に話してくれて感謝している。

☆卒業発表☆

「友達について」



「僕にとってのギター」



【保護者の前で卒業発表の感想】

- ・卒業発表をしたことで、今までの自分を振り返ることができました。また、今までの大切な出来事を思い出すことができました。
- ・今まで積み重ねてきたことを精一杯出し切ることができて良かったです。他の人の発表を参考に、これからは生かしたいです。
- ・僕が思うより、みんなすごい発表をしていて、感動しました。悩んでいる人や意外な一面をもっている人がいっぱいいるのだなと感じました。